

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【390】
2. 日時：令和5年2月10日 10時00分～11時00分
3. 場所：原子力規制庁 8A会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

津金主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、山浦技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、強度に関する説明書（原子炉格納容器関連設備の強度についての計算書等）について、令和4年7月1日、12月12日及び令和5年2月6日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【原子炉格納容器の放射性物質閉じ込め機能健全性について】

○ 機器搬入口の鏡板の座屈評価において考慮する安全率について、先行プラントの状況も踏まえて説明すること。

【機器搬入口の強度について】

○ 機器搬入口の鏡板の座屈評価の内容について説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし